

### 地域医療体制における「健康支援拠点」としての薬局のあり方について

- ・地域の身近で気軽にフリーに利用できる医療提供施設である
- ・全国で約5400軒の薬局が存在し、地域包括ケアの役割を果たせる
- ・専門家が常駐している(薬剤師は常駐、その他・登録販売者・栄養士等)
- ・すべての医薬品の供給拠点である。
- ・セルフメディケーションの支援を通し健康づくりや健康相談の支援ができる
- ・自己健康測定機器や検査試験紙が常備しており、判断を仰ぐことができる
- ・健康の不安や問題を解決に結びつけるのみでなく疾病の早期発見に結びつけられる。(声かけ→気づき→解決やつなぎの役割)
- ・本人以外の家族や身近な方の健康相談や健康づくりの支援が出来る
- ・健康から介護まで幅広い相談ができる
- ・健康情報の発信基地としての役割や機能がある
- ・受信動奨等を通して医療機関への橋渡しや多職種連携ができる

高齢者社会において薬局は地域医療体制の中でますます必要に！  
「疾病の子防・健康づくり・治療・経過観察・見守りのすべてに関わる」

### 国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針

(抜粋)

H24.6.20に厚生労働科学大臣に答申、7月告示予定

#### 4 健康を支え、守るための社会環境の整備

健康を支え、守るための社会環境が整備されるためには、国民、企業、民間団体等の多様な主体が自発的に健康づくりに取り組むことが重要である。具体的な目標は、別表第四のとおりとし、居住地域での助け合いといった地域のつながりの強化とともに、健康づくりを目的とした活動に主体的に関わる国民の割合の増加、健康づくりに関する活動に取り組む、自発的に情報発信を行う企業数の増加並びに**身近で専門的な支援及び相談が受けられる民間団体の活動拠点の増加について設定**するとともに、健康格差の縮小に向け、地域で課題となる健康格差の実態を把握し、対策に取り組む地方公共団体の増加について設定する。

当該目標の達成に向けて、国は、健康づくりに自発的に取り組む企業、民間団体等の動機づけを促すため、当該企業、団体等の活動に関する情報提供やそれらの活動の評価等に取り組む。

そこで、「健康づくりに関して身近で気軽に専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加」を指標することとした。平成24年2月現在、地域住民に対して専門的な知識・技術をもとに栄養支援を行う栄養ケア・ステーション(社団法人日本栄養士会)、**地域住民の健康支援・相談等を行い、その旨を積極的に地域住民に周知している薬局(公益社団法人日本薬剤師会)**として、各団体から報告を受けた数の合計は、7,134であることから、この値を参考値とする。今後は、多様な民間団体による活動拠点が拡大していくことを目指し、現状の2倍となる15,000を目標とすることとした。

目標項目	健康づくりに関して身近で気軽に専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加
現状	(参考値) 民間団体から報告のあった活動拠点数 7,134 (平成24年)
目標	15,000 (平成34年度)
データソース	各民間団体からの報告

## 平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金

(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業)

### 研究課題「セルフケア・セルフチェックを支援する医療提供体制と一般用医薬品の役割に関する研究」 モデル薬局/地域におけるセルフケア・セルフチェックの支援体制

研究協力者名: 矢作直也

薬局/地域: 東京都足立区、徳島県

#### 1. 生活者のセルフケア・セルフチェックを支援する取り組みの内容

地域薬局来店の希望者に自己穿刺による指先 HbA1c 検査を受けてもらい、予備群相当以上 (HbA1c(NGSP 値)6.0 以上)の値が出た場合は医療機関への受診勧奨を行う。ただし糖尿病治療中の人は対象外とする。

#### 2. 取り組みを始める前の具体的な準備(医師会、保健所等との調整、広報など)

##### 東京都足立区

- ・ADMS(足立区糖尿病対策推進協議会):理事会承認
- ・足立区薬剤師会:理事会承認、実施薬局の公募
- ・足立区医師会:理事会承認、医師会報にて全医師会員に向け広報
- ・保健所:事前説明(承認)
- ・広報:日経産業新聞、足立よみうり新聞、薬局新聞、薬事日報、インターネット情報サイト(糖尿病リソースガイド・糖尿病ネットワーク・日本生活習慣病予防協会・医療機関検索サイト Caloo・m3.com「医療維新」・キャリアブレインニュース)
- その他:プロジェクトホームページの開設(<http://a1c.umin.jp/>)、facebook ファンページの開設(<https://www.facebook.com/HbA1c>)

##### 徳島県

- ・徳島文理大学薬学部(中田教授)と連携
- ・徳島県薬剤師会:事前説明
- ・徳島県医師会:事前説明、糖尿病対策班員からの個人的支援の取り付け
- ・保健所:事前説明(承認)
- ・広報:NHK 全国テレビニュース(ニュース 7)、テレビ朝日モーニングバード!、徳島新聞、NHK ラジオ第一放送(夕方特集 私も一言)、薬事日報、キャリアブレインニュース

### 3. 健康相談等、医療連携を行うために実施した薬剤師への教育内容(コミュニケーションスキルも含む)

- ・研修会を実施
- ・メーリングリストにて情報共有

### 4. セルフケア・セルフチェックから受療へつなげる仕組み(薬局と医療機関、他医療職種との役割、連携の方策等)

- ・HbA1c 高値(NGSP 値で 6.0 以上:糖尿病予備群相当)の人には紹介状を渡して受診勧奨を行う。

### 5. 使用しているツールや書式(例:情報共有の iPad アプリ、医療機関への紹介状、チェックシートなど)

(別紙参照)

### 6. 取り組みを行う上で考慮した点、関係者との決め事など

- ・薬局が単独で行うのではなく、「地域におけるチーム医療」として薬剤師会・医師会も含めた「医薬連携体制」の構築とともに進めること。
- ・HbA1c 検査は screening にのみ特化し、follow up 検査は行わないこと(医療機関との役割分担の明確化)。具体的には糖尿病治療中の人の検査は行わないこと。

### 7. 取り組みにより得られたアウトカム(評価方法など)

- ・東京都足立区:2010年10月12日～2013年1月31日の間(2年4ヶ月)に総計1353名の希望者(糖尿病治療中の人は除外)に測定
  - ・6.0%以上(受診勧奨):395名(29.2%)
  - ・6.5%以上(糖尿病疑い):189名(14.0%)
- ・徳島県:2012年10月29日～2013年1月31日の間(約3ヶ月)に総計565名の希望者(糖尿病治療中の人は除外)に測定
  - ・6.0%以上(受診勧奨):126名(23.2%)
  - ・6.5%以上(糖尿病疑い):41名(7.3%)

### 8. 検討課題

- ・自己穿刺検査の法的位置づけ、特に「臨床検査技師等に関する法律」との関わりについて
- ・コストを誰が負担すべきか?

## **9. 今後の展開**

- ・法的位置づけの明確化
- ・保険者や自治体の取り組みの前進

## **10. 添付資料:班会議で発表した PPT および活動に使用したツールや薬局での活動・設備等の写真**

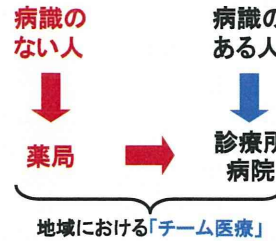
(別紙参照)

### 「糖尿病診断アクセス革命」プロジェクト

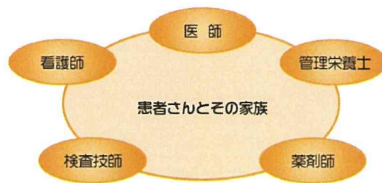


- 東京都足立区・徳島県の薬局店頭で指先HbA1c測定装置を常設、無料で検査
  - 「医薬連携」の枠組みの下、薬局を糖尿病チェックの新たな窓口
- ホームページ  
<http://a1c.umin.jp/>

### 「糖尿病診断アクセス革命」の基本コンセプト



### 糖尿病とチーム医療



「糖尿病診断アクセス革命」  
=地域におけるチーム医療

### 指先採血によるHbA1c検査を実施した我が国初のイベント

2010年2月2日～5日 於東京ビッグサイト  
約200人の来場者のHbA1cを測定、未治療糖尿病患者数セミナー「1st」の糖尿病診断アクセス革命も実施

### これまでに実施してきた糖尿病啓発イベント

日付	タイトル	場所	来場者数
1 2010年2月2-5日	第44回Telys International Gift Show 2010 Spring ヘルステクアゾーン特別イベント	東京ビッグサイト	187人
2 2010年3月7-10日	第70回Telys International Gift Show 2010 Autumnヘルステクアゾーン特別イベント	東京ビッグサイト	417人
3 2010年3月18日	第70回国立長崎県まつり	長崎県庁	116人
4 2010年11月14日	世界糖尿病デー特別イベント「糖尿病診断アクセス革命」	丸の内メッセ	185人
5 2010年11月27日	第10回糖尿病あだなびフォーラム	長崎県庁	約90人
6 2011年2月2-5日	第71回Telys International Gift Show 2011 Spring ヘルステクアゾーン特別イベント	東京ビッグサイト	266人
7 2011年2月18日	ここむすびヘルステクスフェア2011ヘルステクアコーナー	ベルサール汐留	100人
8 2011年3月28日	へもろびん「エーワン」シー0HbA1c 糖尿病向上運動2011	イオン新潟	285人
9 2011年3月17日	第46回国立長崎県まつり	長崎県庁	128人
10 2011年3月28日	糖尿病診断アクセス革命「今すぐチェック!」糖尿病リスク	新栄カシマヤ	149人
11 2011年11月3日	筑波大学世界糖尿病デーイベント	筑波大学病院	85人
12 2012年3月24日	薬局で糖尿病チェック!	北千住商店街	130人
13 2012年11月14日	筑波大学世界糖尿病デーイベント	筑波大学病院	107人
14 2012年11月18日	牛久保健康まつり	牛久保運動公園	157人

総計 2511人

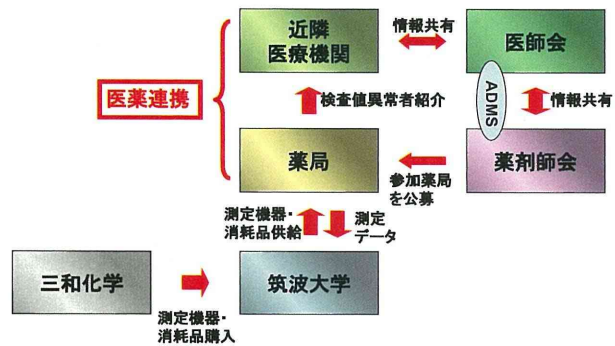
指先採血の実際



指先採血の実際



全体のスキーム



東京大学・筑波大学 倫理委員会承認



## 薬局店頭での実施内容

### 無料で実施

- ① 希望者への検査の説明および同意書の取得  
※糖尿病治療中の方は除く
- ② 指先自己採血によるHbA1c測定(約6分)
- ③ 検査者の年齢・性別・HbA1c測定値・健診受診歴の記録
- ④ 高値(HbA1c5.6%以上)の方の近隣医療機関への紹介
- ⑤ 上記③④の情報を筑波大学へ月に1回、メールで送信

## 「説明と同意」のプロセス

研究参加者の皆様へ  
研究課題「血糖変動が健康と生活の質に与える影響を明らかにする」  
HbA1c検査実施の有効性の検証」へのご協力をお願いいたします。

1. 研究の目的  
糖尿病は生活習慣病の一種で、予防・治療が重要です。糖尿病は将来合併症のリスクを高めることになり得るため、糖尿病を予防・治療することが重要です。この研究は、血糖変動が健康と生活の質に与える影響を明らかにすることを目指しています。HbA1c検査は、血糖変動を評価するための有効な指標の一つです。本研究では、HbA1c検査の実施の有効性を検証することを目的としています。
2. 研究の方法  
この研究は、薬局店頭で行われる無痛採血によるHbA1c測定です。測定は約6分程度で行われます。測定結果は、薬局のコンピュータで自動的に記録されます。測定結果は、毎月1回、筑波大学の研究チームに送信されます。測定結果は、個人情報は含まれておらず、匿名で送信されます。
3. 参加のメリット  
HbA1cの測定結果を知ることで、自分の血糖コントロール状況を把握することができます。また、測定結果が正常範囲内であれば、糖尿病の発症リスクを低く保つことができます。また、測定結果が高値であれば、近隣の医療機関への紹介を受けることができます。また、測定結果が高値であれば、近隣の医療機関への紹介を受けることができます。
4. 参加のデメリット  
測定結果が正常範囲内であれば、糖尿病の発症リスクを低く保つことができます。また、測定結果が高値であれば、近隣の医療機関への紹介を受けることができます。また、測定結果が高値であれば、近隣の医療機関への紹介を受けることができます。
5. 参加のリスク  
この研究は、薬局店頭で行われる無痛採血によるHbA1c測定です。測定は約6分程度で行われます。測定結果は、薬局のコンピュータで自動的に記録されます。測定結果は、毎月1回、筑波大学の研究チームに送信されます。測定結果は、個人情報は含まれておらず、匿名で送信されます。

2024年 5月 1日  
【研究員】  
〒113-8502 東京都文京区湯島2-1-1 筑波大学  
〒113-8502 東京都文京区湯島2-1-1 筑波大学  
〒113-8502 東京都文京区湯島2-1-1 筑波大学

同意書

東京大学医学系研究科長・医学部長 殿  
研究課題「血糖変動が健康と生活の質に与える影響を明らかにする」  
HbA1c検査実施の有効性の検証」

私は、上記研究への参加にあたり、説明文書の記載事項について説明を受け、これを十分理解しましたので本研究の研究参加者になることに同意いたします。

平成 年 月 日

氏名(自署) \_\_\_\_\_

・年齢 \_\_\_\_\_歳  
・性別 男・女  
・身長 \_\_\_\_\_cm 体重 \_\_\_\_\_kg  
・HbA1c値 \_\_\_\_\_%  
・糖尿病治療歴：有・無  
・健診歴：毎年・ときどき・受けたことなし  
・糖尿病の家族歴：父・母・祖父・祖母・叔父・叔母・兄・弟・姉・妹・その他( )

検査日: \_\_\_\_\_ HbA1c値: \_\_\_\_\_ %

5.2%未満 5.6% 5.7%以上

糖尿病診断アクセス革命とは  
糖尿病の診断や治療に役立つHbA1c測定を、手軽に手軽に受診して、本病院の  
糖尿病専門科の医師から適切なアドバイスを受けることができます。  
※受付料、筑波大学NPO法人ACMが公益促進活動の費用を補助します。

🔍 病院検索・病院検索はCango (http://cango.jp)へアクセス!

糖尿病の心配ありません?  
糖尿病診断アクセス革命

指定医師の常駐する薬局で、簡便なHbA1c検査による糖尿病チェックを無料で受けられます。  
糖尿病専門科の医師

あやせ薬局本店 03-3862-4181	エー・エス薬局 西新井店 03-3862-7380	博野薬局 03-3862-0294
しんがみ薬局 03-3862-5235	すかみ薬局 03-3862-6436	藤野ばら薬局 03-3862-3300
西沢薬局 03-3862-0984	徳本調くし薬局 03-3862-3600	水野薬局 03-3862-7447

実施店舗：東京大学NPO法人ACMが公益促進活動の費用を補助します

公益協力

## 医療機関紹介

資料5

### 患者紹介票

平素より大変お世話になっております。

平成 年 月 日にADMS・東京大学との共同研究によりまして  
[ ] 殿( 歳 男性・女性)に指先採血による簡易HbA1c測定を  
行いましたところ、HbA1c [ ]%と高値につき、ご紹介申し上げます。  
なお、これまで糖尿病の治療歴は( )ありません。( )ありました( )が治療中断中です。)

どうぞ宜しく御高診・御加療の程、お願い致します。

薬局





